

# S A ・ ネット大阪ニュース 第 42 号

発行 NPO 法人シルバーアドバイザー・ネット大阪 <https://sanetosaka.com/>  
〒540-0006 大阪市中央区法円坂 1-1-35 大阪市教育会館(アネックスパル法円坂)内  
認定 NPO 法人大阪府高齢者大学校内 TEL : 080-3040-6336



## ◆ ◆ 第 19 期通常総会を迎えて理事長の挨拶 ◆ ◆

理事長 村松 秀明

- ◆ 今年も猛暑を迎えています、皆様如何お過ごしですか。当法人の 2023 年度活動のご報告、並びに今年度の活動計画について、本紙面を通してご報告させていただきます。
- ◆ 各事業部の活動はコロナ前と少し変化があります。大きくは「おもちゃ学校」が定着してきた事、今年度は 5 年目を迎えます。その修了生の活動が増えてきた事で現在 2 つのグループの活動となっています。又国際交流の活動はオンラインの活動が主になっています。新規の活動として始めた大阪万博共創チャレンジ「幸せの星プロジェクト」から繋がったウクライナ避難民の方々への支援をスタートしております。7 月まではクラウドファンディングで資金集め、具体的な支援活動は 8 月以降に実施致します。
- ◆ 平穏に暮らしている平和な国に、ある日突然ミサイルが撃ち込まれてきて、そこに住んでいる方々が国を追われるという不条理な事が現実には起こっているんです。その事を日本という遙か離れた所に住んでいる我々ですが、よそ事と思わず、主体的に関わる事が日本の平和を維持していく事にも繋がると信じて、この活動を進めて行きたいと思っています。
- ◆ 組織としては昨年に大阪府 S A 連絡協議会に加盟した事が大きな変化です。大阪府全域で活動する仲間と共にシルバーアドバイザーの活動を盛り上げて行きたいと考えています。当法人で行う全ての活動を共に取り組み進めていきます。おもちゃ作りの活動やウクライナ支援の活動にも主体的に取り組んで貰い、一体感を持って活動していきます。
- ◆ 当法人を取り巻く関係団体との関係強化をはかり、コーダイグループの一員としてビジョン・理念の共通項のある部分でコラボしていきます。その為には活動内容も増やしていきたいと考えています。会員各位の積極的な参画をお待ちしておりますので宜しくお願い致します。

### ウクライナ支援

- ・クラウドファンディング
  - ・目標達成 30 万円！！
- 次のプログラムへ

決済フォームはこちら



日本語決済フォーム

K's House  
Quality Hostels

## NPO 助成プログラム

日本に住む外国人と、共にハッピーに。

助成先団体

## ◆ ◆ 第 18 期事業報告 ◆ ◆

## I. 第 18 期事業 総括報告

報告者：村松 秀明

第 18 期は新型コロナの分類が 5 類に分類され、それまでの行動制限がなくなり、それぞれ個人の判断で行動するということになりました。行動制限により低調となっていた活動を活発化させる事のできる環境となりました。一方国際情勢はと見ればロシアによるウクライナ侵略、ミャンマー国軍クーデターから続く圧政、パレスチナ情勢など不条理な事柄が今も世界のどこかで起こっている状況です。日本も又、近隣の危険な国家の脅威にさらされ厳しい状況におかれていると思います。

そんな中、当法人も多文化共生社会の実現という目標を掲げ様々な活動を行いました。昨年に引き続き、障がい者就労支援施設とのボッチャスポーツ交流会を実施しました。また 2025 年の大阪・関西万国博の機運醸成活動ということで万博共創プロジェクトも継続実施し致しました。「幸せの星」プレゼント活動を SGG(英語ボランティア通訳士協会)や大阪城「赤備え隊」を通して多くの訪日外国人にプレゼントしました。

また、日本語教育センター、大阪府高齢者大学校英語クラス、大阪府民カレッジ東大阪校などでも「幸せの星」のプレゼント活動を実施しました。多くの関係団体とのコラボでプロジェクトが進みました。

またそれぞれの事業部におきましてもコロナ前の活動にもどりつつあります。

おもしろ算数教室事業部におきましては、読売クラブでの講座が定着化しました。講師も複数になり、多方面からの要望にも応えられる体制になりました。

おもちゃ学校は 4 期生を送り出し、新たに会員も増えました。大阪市総合生涯学習センターで活動する修了生のグループが 2 つになり、子ども工作教室や北御堂でのイベント等を運営しています。

国際交流事業部につきましてはコロナ禍の中で始めた海外日本語学校とのオンライン交流を継続いたしました。

活動を財務面で表す決算内容では今期も繰越金を減らす事無く、健全な決算を打つことができました。

他団体との連携につきましては、昨年度、大阪府 S A 連協に加盟しましたが様々な活動をコラボで実施できる体制ができあがりつつあると思います

## ◆ ◆ 第 18 期通常総会開催の報告 ◆ ◆

報告者：大川 正彦

平素は当法人の運営に格別のご理解とご協力を賜りまして心より御礼申し上げます。

第 18 期通常総会は令和 6 年 6 月 1 日以下の内容にて開催させて頂きました。

総会は、議長＝長澤 慎治（理事）で開催しましたので報告致します。

・期日 令和 6 年 6 月 1 日（土） 午後 1 時 30 分～2 時 30 分

・場所 大阪ボランティア協会 会議室

正会員数 20 名中（出席 11 名、委任状 9 名）、計 20 名の承認を頂きましたよって 1/2 以上の賛成により議決されました。

**議案**

- 第1号議案 第18期事業報告承認の件 承認 19 否認 0
  - 第2号議案 第18期決算報告承認の件 承認 19 否認 0
  - 第3号議案 第19期事業計画(案)の件 承認 19 否認 0
  - 第4号議案 第19期活動予算(案)の件 承認 19 否認 0
- ・詳細は ホームページ参照 <https://sanetosaka.com>  
 ※ 参考会員 (正会員 20名・賛助会員 55名・計 75名)

**18期総会後、変面京劇ショー実施。**

		
長澤議長総会進行	村松理事長挨拶	二葉部長おもしろ算数教室説明
		
総会後の変面京劇-1	手づくりマジック	変面京劇-2

**II 事業部 活動報告**

伝承おもちゃづくり府民塾事業部

報告者：木下 政子

① 四天王寺「わか市」

第1日曜日 6月、9月、11月、12月、2月、3月の6回と特別に10月2回の合計8回開催。「今月は何？」と笑顔で参加してくれるリピーターの親子も増え、楽しい会話が飛び交っていました。2回雨天中止になりましたが、その他は天候に恵まれたせいか、毎回参加人数が増えてきており、休憩する時間もないぐらいの盛況ぶりでした

② 「おもちゃづくり教室」

隔月第3火曜日 実施 6回 (大阪中央区民センターにて)

就任1年目でバタバタしましたが、皆様のお陰で無事乗り越えることができました。講師の方々も快く引き受けていただき、楽しい研修会の時間を過ごせました。また、参加人数も少しずつ増え、笑顔あふれる教室となりました

## 2、おもしろ算数教室事業部報告

報告者：二葉 登代子

今年度は、大阪よみうり文化センターからの依頼による講座として、LIC はびきのでの活動が多くなりましたが、いずれも参加者の方々は「算数パズルは難しいものもあったが、楽しかった」と仰っておられました。LIC はびきのでは、「楽しいから、次回の募集での参加申し込みの勧誘をした」という方や「誘ってもらって良かった。楽しい」と、賑やかにおしゃべりが続きます。時間が85分と短いので、パズルを1枚減らそうと提案するが、「宿題が残る方が、自宅でもパズルを楽しめる」と、減らさないように言われます。楽しみながら「マジックの謎解きをする・パズルを解く・簡単な計算をする」に取り組む事により、脳を活性化することが出来ます。

現在は、パズル体験やおもしろ算数パズル塾の活動は、なかなか困難です。しかし、相変わらず「おもしろ算数教室とはどのようなものか」を知って頂く絶好の機会だと考えています。そこで、パズル体験が以前のように再開できるようになった時には、参加には、大きい溝となっている「参加すると頭を計られる」という感覚を除き、又は小さくするための工夫が必要です。

「清少納言知恵の板」に、現在は、新しい「ユークリッド知恵の板」をサポーターの方と協同で作成できました。これらの知恵の板が非常に人気です。

## 3、国際交流事業部 活動報告

報告者：村松 秀明

2023年度の活動はオンラインによるミャンマー日本語学校との交流会、及び大阪大学ホストファミリープログラムでした。

### ①ミャンマー日本語学校（ヤンゴン）との交流活動

交流名称：「日本語で話そう」交流会

活動日：毎週木曜日 4：30～5：30

2023年4月～6月の第11クール（毎週月曜日実施）

2023年10月～11月第12クール（毎週木曜日実施）

2023年11月～2024年3月第13クール（毎週木曜日実施）

各クール9回～10回実施

参加者：14、5名（日本人7名、ミャンマー側 7名、ミャンマー側コーディネーター1名）

交流内容：毎月のテーマに沿って最初の15分を参加者が一人1分程度話し、その後マンツーマンのグループに分かれ其々が話す。最終の10分程度をグループで話した内容の報告にする。

### ②大阪大学留学生ホストファミリー活動

大阪大学の方針により休止中であったが2023年11月より再開

11月3日の出会いの会からスタートし日本人6人、留学生6名それぞれのホストファミリー活動を実施致しました。

12月9日全員での交流ランチ会を万博記念公園で開催。

4 広報部 活動報告

報告者：大川 正彦

1) 広報誌の発行

- ・ 広報紙「SA・ネット大阪ニュース」41号(総会特集)=2023年07月(年1回)を発行しました。
- ・ 「コーダイ」3Fの高大校友会PRコーナーに配架、SA ネット大阪のチラシ等PR活用に努めました。

2) ホームページの推進

- ・ SA ネット大阪事業部主催のイベント、関連組織イベント都度更新を行いました。

3) 関連団体主催のイベントに参加。

- ・ 「総合フェスタ 2023」・市立総合生涯学習センター大阪第二ビル(大阪校修了生参加)
  - ・ 「コーダイフェスタ 15周年」(豊中文化芸術センター)
- 校友会メンバーとして参加、SA ネット大阪府 SA 連協のコーナー設置PRに努めました。

4) 本部経費削減として ・ 郵送料の圧縮・ 広報誌の広告募集の推進を行い、広告協賛を戴きました。(ネット大阪ニュース 41号=フットマークス様=20,000)

5) 新規事業で社会貢献・ 前期に続き今期も継続

- ① 「NPO おもちゃ学校(大阪校) 子供健全育成指導者養成講座」(毎月第二火曜日) 継続
  - ・ 4期生開講式記念講演：高大「子ども事業部」音田事業部長
  - ・ 前期同様、長澤校長挨拶、スタッフの自己紹介、受講生の自己紹介に続き授業に入る。
  - ・ 4期生閉校式 修了証書授与
- ② 夏休み子ども工作教室, 今期も夏休み実施しました。
- ③ 障がい者と高齢者のスポーツ交流 (障がい者スポーツボッチャ) 今期も実施。
- ④ 大阪万博共創チャレンジ「幸せの星」プロジェクト。 ・ 今期も継続実施。
- ⑤ 海外で日本語を学ぶ若者との国際交流 (オンライン交流) ・ 今期も継続実施。

伝承おもちゃづくり事業部	おもしろ算数教室事業部	国際交流事業部
	<p>算数パズル：迷路、回路、グループ分け</p> 	
おもちゃ学校(大阪校)	4期生閉校式	5期生開校式
	<p>② -1</p> 	

## ◆ ◆第19期 事業計画◆ ◆

## I. 第19期 総括事業方針

報告者：理事長：村松 秀明

コロナの影響が最小限になってきたところで当法人の理念「世代・国籍を問わず全ての  
人々と連携して支え合う多文化共生社会の実現を目指す」という事を再度掘り下げて、  
それぞれの活動を進めます。

- 国際交流事業部は外国人との交流だけに留まらず、様々な価値観を持った世代間の交流  
や、ハンディキャップを持った人との交流を行う事で活動の幅を広げます。又SA吹  
田の国際交流部や読売新聞の国際交流部ともコラボ活動を展開していきます。
- おもしろ算数事業部は認知症対策も前面に出し健康管理士会とのコラボ活動も実施し  
ていきます。
- 伝承おもちゃ教室事業部はおもちゃ学校の修了生の加入を機に活動の幅を広げて、でき  
る限り多くの会員さんが活動できるように、イベントや講習会など多くの機会を作っ  
ていきます。
- 万博共創プロジェクトは2年目を迎え、SA連協とのコラボで「幸せの星」の制作を  
一層進めていき、プレゼント活動も他団体との連携で進めていきます。  
作った方から訪日観光客に直接手渡せる場面を作っていきます。  
・おもちゃ学校は5期目を迎えますが、期間中に如何にSAネット大阪の活動の魅力を  
伝え、修了後活動に参加して貰えるかという視点で講座を運営していきます。

## II 事業部 活動計画

## 1 伝承おもちゃづくり府民塾事業部 活動計画

報告者：木下 政子

## ① 四天王寺「わか市」

四天王寺境内で原則第1日曜日に開催される「わか市」は、野菜・飲食物・骨董品な  
ど多種多様な店から、紙芝居などのイベントなどもあります。私たちの「おもちゃづく  
り」は子供が簡単に作れて遊べるおもちゃを用意していますので、人気があります。但  
しスタッフとして参加していただける方が、限られてきておりますので、より多くの方  
の参加を呼び掛けていきたいと考えています

## ② 「おもちゃづくり教室」

奇数月第3火曜日に開催される「おもちゃづくり教室」は、数多くの先輩方から伝承  
おもちゃを教えて頂いております。その作品をそのまま各地域の子供達に指導するだけ  
でなく、今の子供たちにあったデザインや素材など工夫、改良していく必要もあると考  
えています。参加者同士で気づいた点や工夫している点があれば、教えたり話し合い  
ながら、お互いの技術が高めあえる「教室」になることを期待しています。

## 2 おもしろ算数教室事業部 活動計画

報告者：二葉 登代子

「如何にすれば、おもしろ算数教室やパズル体験に足を運んで頂けるか」を考えていま  
す。参加していただくと、高齢者には、脳の活性化がはかられ、認知症予防の4本  
柱【食生活の改善】 【頭（脳）のトレーニング】 【運動習慣を付ける】 【質の良い

睡眠】の内の一つの役割【脳のトレーニング】を担うものと理解して頂けるでしょう。小学校のいきいき教室でも高い評価を得て、小学生相手の活動も広がっています。

当初の狙い「子どもには、考える力を養い、高齢者には脳の活性化を図り、認知症予防を図られる」と考えています。その上に、この教室の内容を理解して頂くためには、パズル体験が良い機会だと考えています。今後共に、サポーターの皆さんと一緒に、その機会を探り求めていきたいと考えています。

### 3. 国際交流事業部 活動計画

報告者：村松 秀明

コロナ禍の中での活動としてスタートしたオンライン国際交流活動ですが今期も継続致します。SA 吹田の国際交流部とのコラボを含めてミャンマーとの交流は継続します。大阪大学留学生ホストファミリープログラムの活動も参加メンバーは変わりましたが継続いたします。

またウクライナ避難民に対する支援活動を開始します。4月の準備期間、5月～7月のクラウドファンディングの実施。集まった支援金で8月以降に具体的な支援事業を実施します。ウクライナの人々との文化交流イベント、孤立を防ぐ為のウクライナ人同士の交流イベント、Yolo Japan での外国人食堂への参画や日本語教育センターの日本語教室への参加を促したりして、彼らの就活が進むようにしたり、日本語のスキルアップに繋がるようにします。

### 4 広報部 活動計画

報告者：大川 正彦

方針：広報誌の発行と対外啓発活動（チラシ、ホームページ）を行い、NPO シルバーアドバイザー ネット大阪のファンづくり又新規事業による収支の良化、新人導入による世代交代を図る 事等を支援継続します。

#### 1) 広報紙の継続発行

- ① 広報紙「SA・ネット大阪ニュース」は、42号（総会特集）令和6年7月の発行予定。
  - ・協賛金組織による広告宣伝費協力をお願いを行います。
  - ・会員交流の場「かわら版コーナー」等、充実した内容を図り新会員に発信します。
- ②各事業部イベントチラシの支援、受講者アップを図ります。

#### 2) 啓発活動

- ①高大校友会のPR コーナー（3F）のラック 2004年度は閉鎖新規媒体を考える 関連団体行事の「コーダイフェスタ」「コーダイジョイフルゲーム」大阪区民、大阪府民カレッジ修了式等に府SA連協事務局と共同で参加し、PR ブースで資料でのSA ネット大阪、SA連協のPR に努めます。

#### 3) ホームページの推進

- ①SA ネット大阪主催のイベント「フレイル講演会」「国際交流サロン」、「おもしろ算数教室」、「おもちゃづくり教室」「おもちゃ学校（大阪校）」等の各事業部の活動アップ、資料更新と引き続き「事業部トピックス」の充実で、定期的なホットニュースを発信いたします。
- ②「SA ネット大阪ニュース」42号＝令和6年7月（総会特集）をアップします。
- ③関連団体の NPO 大阪府高齢者大学校、高大校友会、関連団体のイベントの報告

を更新します。

④新規事業トピックスを更新又、「クラウドファンディング」コーナー設置

※クラウドファンディング（群衆、資金調達）

4) 4) NPO 新規事業、広報として支援

①NPO おもちゃ学校（大阪校）＝ 子供健全育成指導者養成講座 継続実施。

・令和6年4月5期受講生 32名

②夏休み子ども工作教室・令和6年7月募集 継続実施。

③万博共創チャレンジ「幸せの星」 継続 実実施。

④オンライン国際交流 継続 実施。

⑤ウクライナ支援 「クラウドファンディング」企画実施。

※新規事業＝「人、物、金」へのチャレンジ 支援

		
<p>ウクライナ支援事業 新規</p>	<p>おもちゃ学校（大阪校）継続</p>	<p>障がい者とのスポーツ交流会</p>
		
<p>小学校夏休み工作教室継続</p>	<p>万博共創チャレンジ 「幸せの星」継続</p>	<p>オンライン国際交流継続</p>



◆ ◆ 18期役員名簿 ◆ ◆

2024年6月1日～2025年5月31日

2024年度役員		
役職	氏名	兼任状況
理事（理事長）	村松 秀明	大阪府 SA 連協 理事長
理事（副理事長）	大川 正彦	SA 藤井寺 会長
理事（副理事長）	二葉登代子	SA 八尾・柏原 会長
理事	武内 信憲	
理事	島田 道子	SA 守口 会長
理事	森川 加也	
理事	渡邊 耕平	大阪区民カレッジ 理事長
理事	長澤 慎治	SA 吹田おもちゃ事業部長
監事	手塚 之博	SA 吹田 会長



製作中

## ◆ ◆会員かわら版コーナー◆ ◆ NO-⑳

報告者 認定 NPO 高齢者大学校国際文化交流  
3期修了生 渡邊 耕平

### 私の歩き遍路



私がお遍路を始めたのはコロナ前（2019年6月）で、仲間4人で「1番 霊山寺」から「10番 切幡寺」まで宿坊を利用した一泊二日のお遍路が初回でした。

翌年、コロナ禍となり外出は控えるのが当然の風潮が強くお遍路も控えざるを得ませんでした。昨年秋からお遍路を再開し、区切り打ちのお遍路を3度行いました。しかし初回のメンバーはコロナ禍をものともせず強行された方もおられ同行者見当たらず一人の歩き遍路になってしまいました。

一人の歩き遍路に拘っている訳ではありませんが、他のお遍路さんと遍路小屋・お寺や遍路宿で一緒した時お聞きすると静岡・岐阜・新潟・熊本や遠くは北海道から来られて一人で歩き遍路をされて方が多く一人での歩き遍路が当たり前かと思ってしまう。

また、同宿の歩き遍路の方とは歩調の違いがあるものの幾つかのお寺でお目にかかることとなり、すれ違いの場では自然と目礼をさせていただきます。

まだ「37番 岩本寺」までしかお参りできておらずまだまだ先は長いのですが何とか88番まで回りたいと考えています。

募集中

## 2024 年度会員募集について

平素は、NPO シルバーアドバイザー・ネット大阪に格別のご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

2024 年度(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)につきまして、新規入会の方、継続ご入会いただく方、年会費の納入は以下の通りです。

### 記

- ◇正会員 会費年額 3,000 円      ◇賛助会員 会費年額 1,000 円  
 ◇振込先 ゆうちょ銀行 口座記号番号 00970-1-235092  
 ◇口座名 NPO 法人シルバーアドバイザーネット大阪  
 ・振込料は、恐縮ですがご負担をお願いいたします。  
 新規申し込み希望の方は入会申込書を、お送りしますので、  
 郵送か FAX または E-mail に添付し下記宛にご返送ください。

## N P O 法人シルバーアドバイザー・ネット大阪

〒540-0006 大阪市中央区法円坂 1-1-35  
 大阪市教育会館 (アネックスパル法円坂) 内  
 認定 N P O 法人大阪府高齢者大学校内  
 TEL080-3040-6336

[E-mail sanet@osaka-koudai.com](mailto:sanet@osaka-koudai.com)

[URL https://sanetosaka.com](https://sanetosaka.com)

### [ 編集後記 ]

2025 年大阪万博も 300 日を切り「此花区夢洲」の万博会場も活気が出て来た！反面、国益に係る「少子、高齢化」問題、世界一の日本の超高齢社会問題。

50 年続く少子化問題 (産まない、結婚しない)、増田レポートによると、2050 年には、少子、高齢化で、日本の自治体の内 744 の自治体が消滅予測。特に少子化の影響は深刻＝「日本沈没！」ラストチャンスは 2030 年 (団塊世代の孫の時代)。

「SA ネット大阪」も高齢化による「後継者不足」は続いている・・・

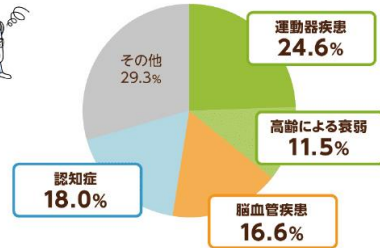
5 つの新規事業は、各リーダーが「人、物、金」の条件をクリアし、「社会貢献」の実績を生み、「社会貢献をしない N P O 法人は無くなる」「社会貢献をする組織は支持される」！今期も支持される年と見た。また、おもちゃ学校 (大阪校) は、新人確保、修了生活動に期待大！18 期総会特集 42 号お届けします。                                広報 M.O

# 下記のような症状、インソールで改善できます！

- ・靴が合わない、当たる・擦れて痛い
- ・足や膝関節などの痛みが良くならない
- ・体がふらつく、良くつまずく
- ・足が上がらず、長時間歩くと疲れる
- ・靴やインソールを試したが効果がない

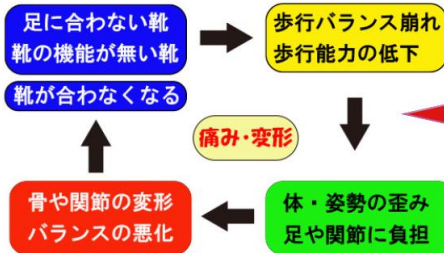
要支援・要介護の大きな原因は？

運動器疾患と高齢によるものが36.1%！



「バランス能力」と「歩く能力」の低下が原因！

## 痛みと変形の悪循環



「歩き方が悪い」と「靴が合わない」、  
「足が痛くなる」ことをご存知ですか？

靴と「歩き方を改善するインソール技術」で、  
この悪循環を断ち切り、改善します！

(+老化、ケガ、病気など)

23年間で23,000足の製作実績！  
NHKニュースの特集で匠の技として紹介！  
当店独自の難しい技術です！



ドイツ製フィンコンフォート



歩行改善インソール

## 「歩き方を改善するインソール」製作の流れ



1. 足の計測・フットプリント・問診、足や膝などの状態、過去のケガ・病気などのデータ収集
2. 歩行状態の観察・分析
3. 1～2のデータからインソールの基本形状を決定。
4. 60%の完成度で挿入し、歩行の変化を観察・評価を繰り返す。
5. 「歩き方」「痛み等の症状」の改善を確認しながら、部品を追加し完成させて行く。

必ず結果が出ます！

- ・外反母趾、扁平足、タコ、足裏痛、足底腱膜炎（踵痛）、足関節症
- ・膝関節症、股関節症、脊柱管狭窄症、関節リウマチ、腰痛症など

※ご相談下さい！ 症状により健康保険適用で「靴やインソール」が製作可能です。



NPO 法人オーソティックス・ソサエティー会員  
日本靴医学会準会員・日本装具学会会員

foomarks フットマークス

〒547-0027 大阪市平野区喜連4-17-12

06-6700-1192

営業時間：10:00～18:00

定休日：毎水曜日、第1・3日曜日

<https://www.footmarks.jp>

